

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
28	29 休館日	30	31 ポイント2倍	1	2 ポイント2倍	3
4	5 休館日	6	7 立秋 ポイント2倍	8	9 ポイント2倍	10
11 山の日	12 振替休日	13 休館日	14 ポイント2倍	15	16 ポイント2倍	17
18	19 休館日	20	21 ポイント2倍	22 処暑	23 ポイント2倍	24
25	26 休館日	27 風呂の日振替 ポイント2倍	28 ポイント2倍	29	30 ポイント2倍	31

◆営業時間

10:00開館  
21:00受付締切  
22:00閉館

◆利用料金

大人(高校生以上)・・・520円  
小人(小・中学生)・・・260円  
幼児は無料です。  
おむつ使用者は利用出来ません。

◆休日

月曜日  
(月曜日が休日の場合は営業、翌日の火曜日が代休となります)

7日 立秋

秋の気配が少しずつ感じられる頃。涼風がそよぎ、ヒグラシが鳴きはじめ、秋のはじまりを演出してくれます。季節の挨拶が「残暑見舞い」に替わるのもこの時期です。

22日 処暑

厳しい暑さの峠を越した頃です。朝夕には涼しい風が吹き、心地よい虫の声が聞こえてきます。暑さが和らぎ、穀物が実り始めますが、同時に台風の子供の到来でもあります。

【竜島温泉のお湯の特徴】

泉質は「アルカリ性単純温泉(低張性アルカリ性温泉)」です。pH8.96で、皮脂を乳化して汚れを落としやすくします。メタケイ酸を適度に含み、とろみ効果があります。化粧水に入ったような、ぬるぬる、つるつる作用があり「美肌の湯」と言われています。また、アトピーなどの皮膚炎にも優しく、お肌のお手入れに最適と言われています。当館のようなアルカリの強い温泉は、深部体温が上昇しやすく、長湯をすると湯当たりします。館内掲示の注意事項に従って、健やかに、安全にご入浴ください。湯温は低めですが、効能が強いため、短時間の入浴で身体がポカポカに温まります。外湯(露天風呂)は、源泉を加熱し、塩素で滅菌処理後、かけ流しています。内湯は源泉を追加しながら加熱、濾過循環、塩素と紫外線で滅菌処理しています。毎日の清掃後、すべてのお湯を入れ替えています。外湯も内湯も一切の加水はありません。新鮮で良質な天然温泉をご堪能下さい。

【温泉「虎の巻」】

温泉の歴史、口争記や口争香和、風土記などには口争の温泉の記載が元ついであり。当時、政治の中心が奈良や京都にめぐらされたこと、追分(愛媛)、有馬(兵庫)、日洪(和歌山)、玉造(島根)など西日本の温泉に片寄って見られます。神話には、怪我をした因幡(いなば)の白ウサギを大国主命(おおくにぬしのみこと)がガマの穂で治療したり、病気の少彦名命(すくなひこなのみこと)を温泉に入浴させて全快させたことなどが記載されています。これらを元に大国主命と少彦名命は日本各地にある温泉神社にまつられています。大昔、楔(みそぎ)、祓(はらい)の式に温泉が利用されましたが、これは自然湧泉が沢水などに比べて細菌が少なく、高温であればさらに治療効果があると考えられたゆえと思われる。また、熊野の湯垢離しや箱根仙石原の伝統芸能湯立て獅子舞は、身を清め、煮えたぎった湯に笹の葉を浸して行う神事であり、みそぎの系統です。このほか、霊泉や秘湯の発見にまつわる伝説に猿、鶴、鹿などの動物が関係する逸話があります。また、仏教では沐浴の功德を説いていますが、行基や弘法大師といった高僧が発見したと伝えられる温泉も多い。世界的には、温泉の利用が紀元前の3000年代のエジプトで確認されており、古代ローマの温泉地の発達なども有ります。

「竜島温泉せせらぎの湯」の最新情報は こちらから



こよみのバックナンバーは こちらから

